令和3年度　数学

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
数学	数学A	必修	1+1	第1年次前期・後期

教科書・副読本・問題集 No.	分類	教材名
①	教科書	改訂版　高等学校　数学A（数研出版）
②	教科書	改訂版　高等学校　数学Ⅰ（数研出版）
③	副読本	増補改訂版　チャート式　解法と演習　数学I+A
④	問題集	改訂版 クリアー数学A 完成ノート　シリーズ
⑤	問題集	改訂版 クリアー数学I 完成ノート　シリーズ
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習の到達目標

場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解を深め、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指し、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようになるとともに、それらを活用する態度を身につける。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

数学は考えている「途中」が、最も大切です。特に場合の数、確率においては自分で図や表を使って自分の力で場合分けをできるようにしましょう。日々取り組む課題も答えや解説を横に置いたまま取り組むことのないよう、じっくり時間をかけて解いてみてください。

特記事項

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	週末課題、小テスト、観察等
B	数学的な見方や考え方	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	定期考査、週末課題、小テスト等
C	数学的な技能	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	定期考査、週末課題、小テスト等
D	知識・理解	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。	定期考査、週末課題、小テスト等
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月	① ③ ④	場合の数と確率	12	集合(ABD) 要素の個数(ABD) 場合の数(ABC) 順列(ABC) 組合せ(ABC)	A B C D	図を利用することで試行を具体的に考え、具体的な事象を通して、順列・組合せ等の場合の数が計算できる。(ABCD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1
	6月・7月	① ③ ④	場合の数と確率	12	事象と確率(ABD) 確率の基本性質(ABD) 独立な試行(ABC)	A B C D	図を利用することで試行を具体的に考え、具体的な事象を通して、その確率を求めることができる。(ABCD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1
	8月・9月	① ③ ④	場合の数と確率 整数の性質	12	条件付き確率(ABC) 約数と倍数(BD) 最大公約数と最小公倍数(BD) 整式の割り算と商・余り(C)	A B C D	図を利用することで試行を具体的に考え、具体的な事象を通して、その確率を求めることができる。(ABCD) 中学校からの復習からやや程度の高い問題までの整数の性質を理解できる。(ABCD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	① ③ ④	整数の性質	12	ユークリッドの互除法(BC) 一次不定方程式(ABC) 分数と小数(D) n進法(BD)	A B C D	中学校からの復習からやや程度の高い問題までの整数の性質を理解できる。(ABCD) 不定方程式の種々の解法を理解できる。(ABCD) 10進法とn進方の変換、計算について理解できる。(ABCD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1
	11月後半・12月	① ② ③ ④ ⑤	集合と命題 図形の性質	12	集合(AD) 命題と条件(BD) 命題と証明(BC) 三角形の辺の比 三角形の重心・外心・内心・垂心(D)	A B D	集合と命題の概念を理解し、事象の考察に活用することができる。(ABCD) 三角形や円などの、基本図形についての性質について理解できる。(ABD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1
	1月・2月	① ③ ④	図形の性質	12	チェバの定理・メネラウスの定理(BD) 円に内接する四角形(D) 円と直線(D) 2つの円(D) 直線と平面(BD) 空間図形と多面体(BD)	A B C D	三角形や円などの、基本図形についての性質について理解できる。(ABD) 四面体や球などの、空間図形についての性質について理解できる。(ABD)	教科書の問題の学習 クリアーを利用した基本問題演習 チャートを利用した発展問題演習 小テストでの理解度の確認	定期考査 週末課題 小テスト 等	5 4 3 2 1